

各国公立医科大学長
各国公立大学医学部・医学系研究科長 殿
各関係機関の長

鹿児島大学学術研究院医歯学域長
佐野



社会・行動医学講座（法医学分野）担当教授候補者の募集について（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、本学域では、大学院医歯学総合研究科の社会・行動医学講座（法医学分野）を担当する教授候補者を公募することになりました。

当分野の教授には、教育・研究・法医学実務を介して医療、福祉に貢献し、死因究明体制の強化に取り組むとともに、法医学を担う人材の育成と、法医学の重要な課題についての研究を進展させることが出来る、医師免許を有する人材を要望します。

つきましては、ご多忙中誠に恐縮に存じますが、貴学（研究科、学部）又は関係機関に適任者がおられましたら、下記の書類を添えてご応募くださるよう、周知方お願い申し上げます。

公募要領、応募様式等につきましては、本学ホームページまたはJREC-IN Portal（研究者人材データベースシステム；<http://jrecin.jst.go.jp>）もしくはUMIN（<http://www.umin.ac.jp>）からダウンロードしてください。

敬白

記

1. 提出書類

(1) 履歴書（所定の様式）

(2) 業績目録（所定の様式）

※紙媒体のものと併せて、電子データ（PDFファイル等）をCD、USB等で送付

(3) 「研究の概要と今後の研究方向」、「医学教育（学部・大学院）についての考え方・抱負」及び「法医学実務についての経験・抱負」（A4版用紙を使用、それぞれ2,000字以内）

(4) 論文別刷

…自薦のものを20編以内で1セット（紙媒体）

※紙媒体のものと併せて、電子データ（PDFファイル等）をCD、USB等で送付

(5) 推薦書（様式自由、A4版用紙使用、自薦も可）

※単なる人物評でなく、被推薦者の独創性あるいは発展性等を明記してください。

2. 応募締め切り日 平成30年7月31日（火）17時必着

3. 提出先及び問い合わせ先

(1) 提出先 〒890-8544 鹿児島市桜ヶ丘八丁目35番1号

鹿児島大学学術研究院医歯学域長 佐野 輝 宛て

※「社会・行動医学講座 法医学分野 担当教授候補者応募書類在中」と朱書きし、持参又は書留郵便やレターパック等の配達記録が残る方法で送付すること

(2) 問い合わせ先 鹿児島大学医歯学総合研究科等総務課人事係

TEL 099-275-6020（直通）

E-mail isgsjj@kuas.kagoshima-u.ac.jp

（注）選考過程において、応募者に本学までお越しいただき、セミナー等をお願いすることがありますので、あらかじめご了承ください。

※個人情報の取扱い：応募者から取得した個人情報については、鹿児島大学の職員を採用する目的だけに利用し、本学以外の第三者には提供又は公表いたしません。提出いただいた書類は、論文別刷以外返却いたしませんので、ご了承ください。

※本学は、女性研究者支援をはじめとする男女共同参画に係る取り組みを積極的に推進しており、女性研究者の積極的な応募を歓迎いたします。支援内容の詳細（取り組み、保育園等を含む各種支援制度等、相談体制等）については、下記のホームページをご覧ください。

（鹿児島大学男女共同参画推進センター <https://www.kagoshima-u.ac.jp/atsumime/>）

応募上の注意

1 履歴書（様式1）

- (1) 氏名は、自筆で記載してください。
- (2) 学歴欄には、高等学校卒業以降に関する事項を記載してください。
- (3) 免許・学位・資格・称号欄には、医師免許等、認定医・専門医・指導医、学位（登録番号や学位記番号等を含む）、その他に関する事項を記載してください。
- (4) 学会活動欄には、加入年月日と所属学会名（各種研究会会議等を含む）、役職名等を記載してください。
- (5) 賞罰欄には、賞罰を受けた場合は記載し、無い場合は「なし」と記載してください。
- (6) 職歴・研究歴欄には、職歴（所属、職名）と研究歴（所属教室、身分）の外、海外出張（職務の内容および目的等）、留学等（外国での身分）を記載してください。
- (7) 年については、元号を使用してください。

2 業績目録（様式2）…… 右上の「頁：」に通し番号を付して下さい

- (1) 「著書」「総説論文」「原著論文」「症例報告、その他」「学会発表」「科学研究費等の取得実績」「提出論文の概要」の区分により、年代順に記載してください。
ただし、「著書」「総説論文」「原著論文」「症例報告、その他」については、欧文、和文ごとに区別して記載してください。また、「印刷中」のものについては、受理又は掲載証明書を添付願います。
 - ・「欧文論文」については、応募者が corresponding author の場合は「業績目録」の通し番号の前に※を付してください。
 - ・全ての論文について、impact factor（2016年）を記載し、原著論文については、被引用回数も記載してください。
 - ・提出論文別刷（20編以内）のうち、特に重要なもの10編には◎印を、その他のものには○印を、「業績目録」「番号」欄の通し番号に付してください。
- (2) 「学会発表」については、特に重要と思われるものを、特別講演・シンポジウム・国際学会・国内学会（一般演題を除く。）等の区分により、年代順に記載してください。
- (3) 応募者の氏名に下線を入れてください。
- (4) 「提出論文の概要」では、◎の10編について、被引用回数、概要の欄に、研究目的、研究成果、特徴、本人の役割などがわかるように、1編につき200字以内の説明を記載してください。
- (5) その他、業績目録（様式2）の注記を遵守して記載してください。

3 論文別刷

- (1) 自薦のもの20編以内を1セット（紙媒体）と電子データ（PDFファイル等）をCD、USB等でご提出ください。
- (2) 別刷（コピー可）（紙媒体および電子媒体）には、業績目録と照合しやすいように業績目録の番号（例：原著95、症例報告10等）を右上に記載してください。
- (3) 論文別刷は選考終了後に返却いたします。

4 「研究の概要と今後の研究方向」、「医学教育（学部・大学院）についての考え方・抱負」及び「法医学実務についての経験・抱負」

- (1) 研究の概要（提出論文別刷との関連を明らかにし、独創性及び共同研究での役割等も考慮して）と今後の研究方向について2,000字以内にまとめ、A4版用紙に記載してください。
- (2) 医学教育（学部・大学院）に対する考え方・抱負について、2,000字以内にまとめ、A4版用紙に記載してください。
- (3) 法医学実務における経験・抱負について、2,000字以内にまとめ、A4版用紙に記載してください。

5 その他

- (1) 書類は、黒色で鮮明に記載してください。
- (2) 論文別刷以外の応募書類等は原則として返却しません。なお、応募においてご提供いただいた個人情報、本学の規定に従って適切に管理し、採用選考以外の目的には使用いたしません。